

アースサイエンスウィーク・ジャパン 2022 実施報告

文責：教育国際対応小委員会委員長

アースサイエンスウィーク・ジャパン実行委員長 山田和芳

本年度は実行委員会主導で主催・共催・後援を含め以下の9件のイベントを開催した。

1. 中山金山（山梨・見延）地学実習：主催：10/16
2. 静岡科学館る・く・る：共催
 - 1) 科学茶房「三葉虫ってどんな生き物？」：10/10
 - 2) わくわく科学工作「化石のレプリカを作ろう！～三葉虫～」：10/2, 16
 - 3) ガレージ展示「火山で何だろう？」：10/1-11/27
3. ふじのくに地球環境史ミュージアム：共催
 - 1) 化石のレプリカ作り：10/23
 - 2) 有度丘陵の立体地図を作ろう：10/29
 - 3) 月・惑星そして秋の星雲星団を見よう！：10/29
 - 4) 親子で楽しむ環境ミニトーク「バナナ・アボカドのひみつ」：10/30
4. 地学オリンピック日本委員会：後援
 - 地球をぶらり 2022（オンライン）：10/22

HP：<https://www.earthsciweek.jp.org/2022shizuoka/>

HPのヒット数、Twitterの動向も含めJpGUのメールニュース10月号はかなりの宣伝効果があったので来年度も効果的に掲載していきたい

本年度はアースサイエンスウィーク主催者のアメリカのAmerican Geoscience Institute (AGI)からの依頼によりJpGUとして中村太士教授（北海道大学大学院）を推薦させていただき、以下のAGIのWebinarにより配信された。（現在も視聴可能）
JpGUのHPトップにリンクのInternational Facebookでもポストされた。

https://www.youtube.com/watch?v=Uit_BRApHk0

13. Climate Action “The Wetlands of Hokkaido” by Futoshi Nakamura (24:45 から)

<https://www.facebook.com/JpGUInternational/>

地方の科学館は1年程度前からスケジュール調整をする必要があるので来年度も継続して開催できるよう、静岡とは調整を進めている。

また、新規の試みとして長野市でも防災関連の巡検の企画調整を始める予定である。

以上